

月刊

図書館たいむず



平成30年3月16日発行
津図書館
〒514-8611 津市西丸之内23-1
(津リージョンプラザ内) ☎229-3321
HP <http://www.library.city.tsu.mie.jp/>

●映画鑑賞会(無料)

●4月15日(日)…アニメ「がんばれ!子象の交通安全パトロール隊、力太郎」(計37分)

時間 14時～

ところ 津図書館2階視聴覚室

定員 先着50人(小学生以下は保護者同伴)

問い合わせ 同図書館(☎229-3321)

●大人のための音読会(無料)

とき 5月9日、6月13日、7月11日いずれも水曜日13時30分～15時30分(全3回)

ところ 久居ふるさと文学館2階視聴覚室

内容 発声練習、早口言葉、詩・名作の音読・群読など

講師 鈴木実千代さん(わらべ朗読部会代表)

定員 先着35人

申し込み 4月1日(日)から直接同文学館1階カ

ウンターへ

問い合わせ 同文学館(☎254-0011)

●本を借りてみませんか

津市立の図書館は、市内に在住・在勤・在学であれば、どなたでも利用できます。貸し出しに必要な図書館カードの有効期限は1年で、毎年更新の手続きが必要です。長期間カードを使用していない人は、新規登録が必要となる場合があります。

貸し出し 1人10点まで、15日以内

※みんなが利用する図書館です。本は期限内に必ず返却してください。

●返し忘れの本はありませんか

3月・4月は転居、転勤など引っ越しの多い季節です。部屋の片付けの際に、返し忘れの図書館の本がないか確認してください。

知っていますか? こどもの読書週間 4月23日～5月12日

「こどもの読書週間」は、子どもたちにとって本をとの願いから昭和34年に誕生しました。

4月23日の「子ども読書の日」から5月12日までの「こどもの読書週間」の間中は、図書館、学校、書店を中心に子どもたちが本に親しむためのさまざまな行事が行われます。

幼いころから本に親しんで、読書の楽しみを知ること、物事を正しく判断する力を身に付けることにもつながります。子どもは大人が思っている以上に、小さい時に親からもらった本の内容を覚えているものです。その内容が、その後の生き方に大きな影響を与えたり、大きくなってから、親から渡された本に込められた親の思いに気付く瞬間もあつたりするように、親が子どもに手渡す本には、大きな意味があります。

また、こどもの読書週間は、子どもの成長にどれほど読書が大切かを大人が考える週間でもあります。

子ども読書の日になんで、津市でも本を題材としたイベントを開催しますので、この機会に子どもと一緒に本の世界を楽しんでみませんか。

●おしりたんてい ププッ うっかりわすれもの(無料)

絵本「おしりたんてい」をもとにした、間違い探しゲームを行います。

とき 4月22日(日)13時30分～15時

ところ 白山総合文化センター多目的室

対象 小学生以下(未就学児は保護者同伴)

定員 先着20人

申し込み 3月24日(土)から直接窓口または電話でうぐいす図書館へ

問い合わせ 同図書館(☎262-5000)

●ダイスをころがせ2018(無料)

子どもたちに人気の童話「エルマーのぼうけん」の世界を舞台に、ドキドキワクワクする冒険に出掛けよう!

とき 4月28日(土)10時30分～12時

ところ 津図書館2階視聴覚室

対象 どなたでも(未就学児の場合は保護者も必ず一緒に参加してください)

定員 先着20人(未就学児の保護者は定員に含まれます)

申し込み 3月19日(月)9時から直接窓口または電話で同図書館へ

問い合わせ 同図書館(☎229-3321)